



金城中学校学校だより

碧

へき

校訓 [ 大志 創造 明朗 友愛 ]

那覇市立金城中学校  
学校だより

2024年度第7号  
発行：校長 金城健一

## 北大東中学校交流学习

10月30日～31日の2日間、北大東中学校1年生と本校1年生との交流学习を行いました。北大東中学校は、小規模校で1年生は2名（城間君、知花君）しかいません。ですから、本校1年生が当たり前のように行っている学級活動や授業でのグループ活動での、同級生同士の意見の練り合いができません。

初日の5校時に行った交流会では、北大東中学校の生徒による北大東の紹介をパワーポイントでわかりやすく説明してもらいました。

2日間という短い期間ですが、同級生として仲良く交流して、親交をを深めてください。



## 1学年 進路講演会

11月15日（金）、那覇市の未来の担い手育成に向けたキャリア教育支援事業を活用し総合的な学習の時間に、1学年進路講演会を体育館で実施しました。

ねらいは、自分の将来の夢や希望に関心をもたせ、その実現のために自己をより良く理解し、良さや可能性を伸ばそうとする態度を育てる、ことです。

今後のスケジュールとしては、12月に各事業所による職場体験を各教室で分かれて体験します。将来の夢や希望は、1学年の頃から関心を持つことが大事で、そうすることによって、今何をすべきかが明確になります。自分の将来について真剣に考えてください。



## 令和6年合唱コンクール

11月6日（水）、本校体育館において、令和6年度合唱コンクールが行われました。「仲間と共に信じて心をついに夢を描け」のテーマのもと、各学級が練習の成果を発揮し、素晴らしい合唱コンクールにしてくれました。

この合唱コンクールを通して、学級という一つのチームとして団結することは、将来大事な力になります。



## パステルアートで自己分析

11月15日（金）から3週にかけて、美術教室で3学年総合的な学習の時間に、「パステルアートで自己分析を」と題して、外部講師のメンタルカラーコンサルタント渡名喜早苗さんを招いて、進路講座を行います。

ねらいは、「色」を通して生徒の個性や内面を読み取る方法を学び、受験を控えた心情の変化や理解を深め、教師が生徒の進路決定までサポートする手立てとしていくことです。



## 那覇地区音楽発表会

11月21日（木）地区音楽発表会が浦添市でだこホールで行われました。本校から合唱コンクールでグランプリを受賞した3年6組と男声独唱、女声独唱、女声重唱が出場しました。学級合唱の部で3年6組はとても上手に歌っていましたが全沖縄音楽発表会への推薦はありませんでした。しかし、女声三重唱が選出されました。生徒の皆さん、金城中学校のためによく頑張ってくれました。お疲れ様でした。

（写真画像は撮影禁止となっていました。ご了承ください。）

## 津波地震避難訓練

11月12日（火）、6校時の時間に津波地震避難訓練を実施しました。校内放送で地震に対する避難を運動場で行い、その後、津波に関する避難を校舎の3階で行いました。

生徒達は、教師の指示に従い、整然と避難することができ、全員が真剣に避難訓練に取り組んでいました。

地震や火災が発生したときは、学校は全生徒の安全確保を最優先し、全員の無事を確保しなければなりません。避難の際には協力的に行動し、自分勝手な行動をしないようにしてください。



## 生徒会役員選挙

11月26日（火）、本校体育館において、生徒会役員選挙が行われました。今回の生徒会役員選挙には、1、2年生から12名の生徒が立候補しました。

このように多くの立候補者が出たことは、生徒会に関心があると同時に、金城中学校を良くしていきたいと思う「志」があるということで、学校長として嬉しく思っています。

「志」という言葉の意味には、自分の為だけでなく、相手の為、広く世の中の多くの人の役に立つため、という意味も含まれています。

立候補した生徒にも、この志を感じることができることを期待しています。



